

富士宮高校会議所プレゼンツ 「ボッサノヴァと絵画の世界」

富士宮経済NEWS

地元アーティストら にぎわい創出に一役



ボッサノヴァの魅力伝え

ギターとユーフォニアムによるボッサノヴァの音楽はラテンのリズムのり、明るい希望を感じさせた。また、被災から家族とともに乗り越えた思いや、周囲の人への感謝の気持ちを語った。



企画運営に奮闘したメンバーたち

同コンサート成功で、高校生会議所メンバーたちの企画力にますますの期待が集まっている。

住吉さんは「声をだすことが大切」「自分の声を知っていますか」などと話しながら、「本当の声は人を説得する力がある」と、自分の体や心によいこと、気持ちを伝えることで人に好かれる「など、自分の声で人を伝えることの重要性や年齢性別を判断した。」

交通死亡事故 男性の身元判明

29日午前8時頃、富士宮市小泉地先交差点(国道139号下り線)で発生した交通死亡事故の死者は市内在住の79歳男性と判明した。

富士宮高校会議所は、27日、西町レトロ館で「ボッサノヴァと絵画の世界」を開催した。同日イベントは地域の...

早稲田大学を中退後、画家としての活動に専念し、数多くの公募展で入賞を重ねてきた画家の妹尾昭一さんの作品が並んだ。

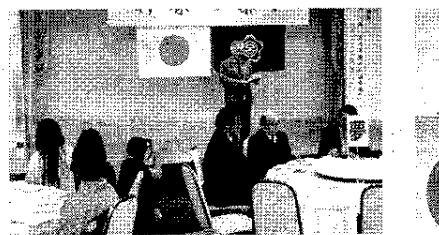
現職は富士宮市で音楽教室を開く良華さんと、富士宮市出身で上智大学を卒業し、結婚後は岩手県釜石市に居住するも、東日本大震災で被災した経験を持つ、市内在住のユーフォニアム奏者、ニウム奏者谷澤周子さんが約40人の来場者を魅了した。

「スタジオリバー」から一人一人は、等の人気番組を担当するなど、線で活躍。現在はフリーアナウンサーとしてラジオパーソナリティを務めながら、ヨガ指導者資格を活かした活動などを展開している。

講演は早々定員一杯となり、同日は住吉さんを講師に参加者45人が一人ずつ自己紹介をして自分の声を確かめたり、一体感のある講座が開かれた。



「総合イベント会館」 構想への期待も語り 市郷土資料館の渡井一信 館長の文化講演会開催



地域文化の振興に思いを深め合った。新春の集いでは、懇談に先立ち研修をかねた文化講演会が開かれ、講師に招かれた市郷土資料館の渡井一信館長が「蘇った日本最大の湧水滝」と...

加藤27文化団体の代表や役員が一堂に会して...

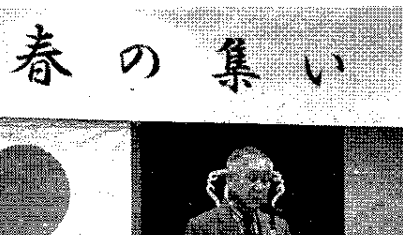
自分への理解を深め 富士宮市女性応援講座 「声とことばが人生を変える」 元NHKアナウンサー 住吉美紀さんを招き

富士宮市は27日、駅前交流センターきららで「平成29年度富士宮市女性応援講座 声とことばが人生を変える」を開催した。

住吉さんは「プロフェッショナルの仕事の流儀」...

富士宮市文化連絡協議会 「新春の集い」 「富士宮の文化発信力」を高める年に

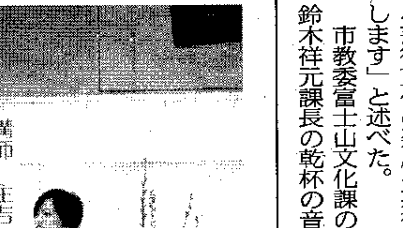
宮市錦町のバテオンで「新春の集い」を開催した。ことし一年の活動に思いを深める新年の集いには、宮文協加盟の芸術・文化各団体の代表や須藤市長と池谷教育長、市教委文化課職員など来賓と加盟各団体の代表ら合わせて80人余が出席、新年を寿ぐ年始めの懇親で...



外記省吾会長が文化活動の更なる推進を願って挨拶...

題して講話を行った。渡井さんは、「月刊文化財」平成26年1月号で白米の滝の景観整備などが進んでいることが紹介されている記事を示しながら、白米の滝整備の進捗などを解説して「富士宮が品格ある文化力を発揮して『美の力のあるまち』にしたい。総合イベント会館を作りたい」などと展示会もできる施設建設への期待を語った。

と挨拶を述べ、来賓の須藤市長が「市の文化力は皆さんの日頃の活動で高められています。さらなる芸術文化の発展を期待します」と述べた。市教委富士山文化課の鈴木祥元課長の乾杯の音...



話し始める住吉さん

● 専門の知識で、聞こえのケアを ●

認定補聴器専門店

富士宮補聴器センター

営業時間/月～金 午前9時～午後6時
土・日 午前9時～午後5時
定休日/第3日曜日
富士宮市錦町2-25(市立病院西側)
富士宮駅南口より徒歩5分
TEL & FAX (0544) 27-5629

リオネットセンター富士宮
営業時間/午前9時～午後7時
定休日/日曜・祝日
富士市石坂85-16
TEL & FAX (0546) 53-2365

新鮮さがトクです

富士の鶏

静岡県のお米を食べている 自給率の高いおいしい鶏!
生産・処理・販売まで一貫生産で 新鮮・安心・安全!

(株)チキンハウス

青木養鶏場

富士宮市宮原541-5 ☎0544-58-3298 FAX0544-58-2501

広告は岳陽新聞へ